

株式会社 FUSO 守谷技術センターにて標準リークの JCSS 校正事業を開始しました。
 校正対象器は従来ご使用いただいております RLS 校正器等です。
 他社標準リークの校正に関してはお問い合わせください。



JCSS 校正範囲及び最高測定能力

校正手法の区 分の呼称	種類	校正範囲			最高測定能力 (信頼の水準約 95%)
		気体種	流量換算 [g/y]	流量 [Pa・m ³ /s]	
リーク計	標準 リーク	N2	1.1~72.7	3 × 10 ⁻⁶ Pa・m ³ /s ~ 2 × 10 ⁻⁴ Pa・m ³ /s	18%
		R 1234yf	4.4~296		
		R 134a	4.0~265		
		R 22	3.4~223		
		R 32	2.0~135		
		R 410A	2.8~190		

流出先の圧力：大気圧

JCSS とは

計量法第 8 章の規定により、計量のトレーサビリティ確保のため設立された制度です。
 計量器を校正する事業所の技術能力やトレーサビリティが校正機関の能力に関する国際規格である ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) の基準を満たしていることを、認定機関である独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) が審査・認定する仕組みです。
 弊社はフロンガスを対象とした JCSS 校正が可能な唯一の企業です。